

# パーソナル オーディオシステム

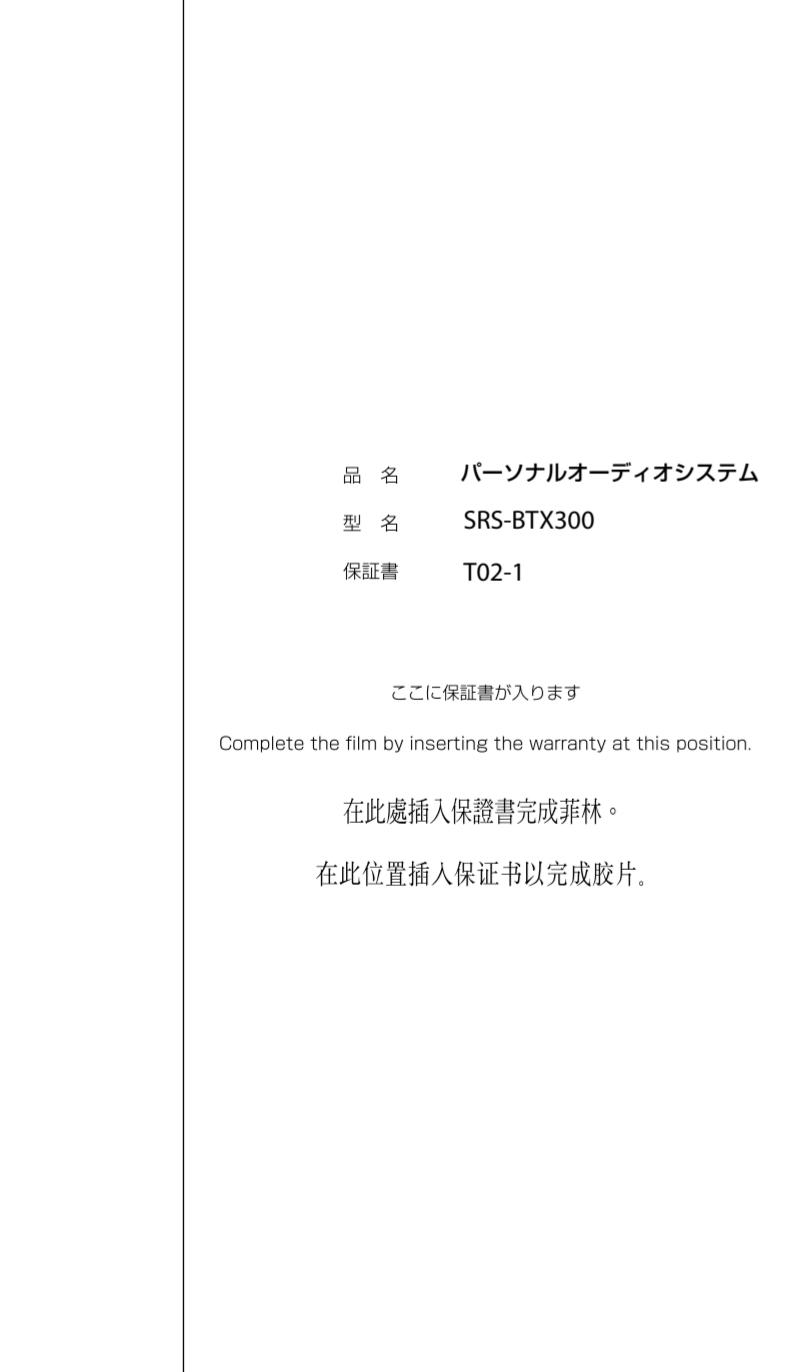
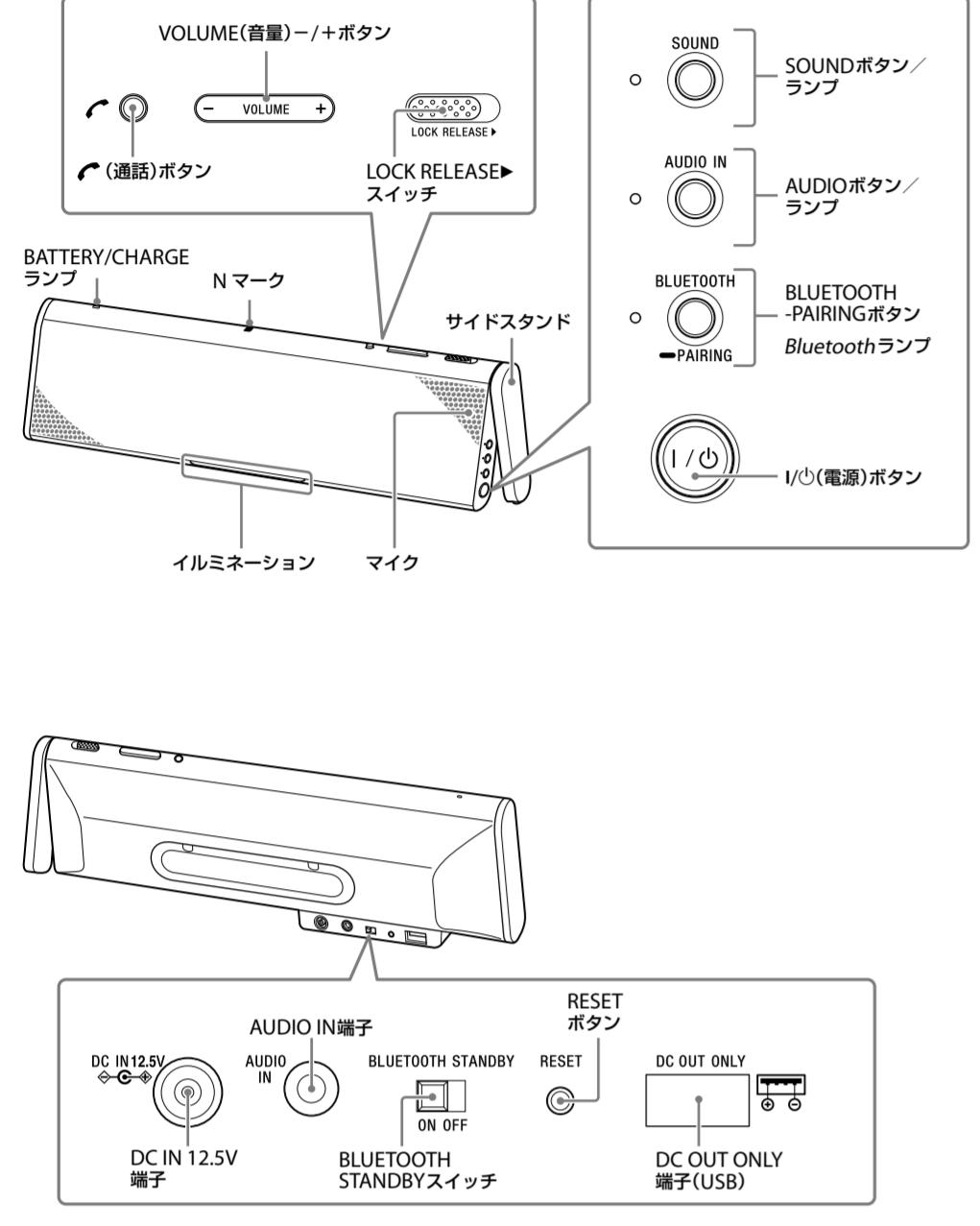
## 取扱説明書

お買い上げいただきありがとうございます。  
この取扱説明書には、事故を防ぐための重要な注意事項と製品の取り扱いを示しています。  
お読みになったあとは、いつもお読みのところに必ず保管してください。



©2013 Sony Corporation Printed in China

SRS-BTX300



## 各部のはたらき

**BATTERY/CHARGEランプ**  
状態によって点灯、点滅、消灯します。  
詳しくは「BATTERY/CHARGEランプ表示について」をご覧ください。

**Nマーク**  
NFC機能搭載のスマートフォンと本機をペアリング、接続するときにタッチします。

**(通話)ボタン**  
電話を受けています。通話中の操作もできます。

**VOLUME(音量)-/+ボタン**  
音量を調節します。

**LOCK RELEASE▶スイッチ**  
サイドスタンドを開けるときに使用します。

**サイドスタンド**  
本機を使用するとき開します。

**イルミネーション**  
状態によって、色が変わります。詳しくは「イルミネーション表示について」をご覧ください。

**マイク**  
本機で通話するときに使用します。

**DC IN 12.5V端子**  
付属のACアダプターをつなぎます。

**AUDIO IN端子**  
接続コード(別売)を使って、ポータブルオーディオ機器やパソコンなどのヘッドホン端子につなぎます。

**BLUETOOTH STANDBYスイッチ**  
Bluetoothスタンバイ機能のオン、オフを切り替えます。

**RESETボタン**  
本機をリセットします。

**DC OUT ONLY端子(USB)**  
本機とUSB接続することで持ちのスマートフォンなどの機器を充電できます。

**SOUNDボタン**  
音響効果を選びます。

**SOUNDランプ**  
音響効果によって点灯します。

**AUDIO INボタン**  
接続コード(別売)でない機器の音声を聞くときに押します。

**AUDIO INランプ(オレンジ色)**  
AUDIO INモード時に点灯します。

**BLUETOOTH-PAIRINGボタン**  
Bluetooth機器と接続するときに使用します。

**Bluetoothランプ(青色)**  
接続状態によって点灯、点滅、消灯します。詳しくは「Bluetooth機能のランプ表示について」をご覧ください。

**I/O(電源)ボタン**  
電源を入れ/切します。

**BATTERY/CHARGEランプ表示について(本機内蔵リチウムイオン電池)**

**状態** BATTERY/CHARGEランプ

電源入時 緑色に点灯(充電池のみのご使用時)

充電必要時 緑色に点滅

充電時 オレンジ色に点灯

充電終了時 消灯

**イルミネーション表示について**

**状態** イルミネーション

AUDIO INモード時 白く点灯

Bluetooth未接続 白く点灯

Bluetooth接続時 青く点灯

VOLUME -/+ボタンを 白く1回点滅

ボリュームが 最大/最小時

**Bluetooth機能のランプ表示について**

**状態** Bluetoothランプ(青色)

ペアリング中 早く点滅

Bluetooth接続待ち 点滅

Bluetooth接続済み 点灯

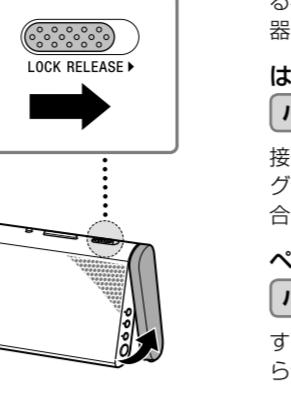
Bluetoothスタンバイ時 ゆっくり点滅

**本機をリセットするには**

動作がおかしいときは、ピンなどの先端の細いもので本機背面のRESETボタンを押してください。

## サイドスタンドを開く

サイドスタンドを開いて中のボタンを操作します。また、本機使用時は、支えとして使用します。LOCK RELEASE▶スイッチを矢印の方向にスライドさせると、サイドスタンドが後方に自動的に開きます。



**Bluetooth機器を本機に接続する**

お使いの機器に搭載されたBluetooth機能を使って音楽や通話をワイヤレスに楽しめます。音声を聞きたい機器の種類によって、次の3つのパターンから接続方法を選んでください。接続する機器の使い方に従って詳しくは、お使いの機器に付属の取扱説明書をご覧ください。

**はじめてペアリングするときは:**  
【パターンA】へ

接続したい機器を登録しておく操作をペアリングといいます。初めて本機と組み合わせて使う場合は最初にペアリングしてください。

**ペアリング済みの機器を使うには:**  
【パターンB】へ

すでに本機とのペアリングが済んでいる機器から音楽を聞く場合はこちらのパターンです。

**NFC機能搭載のスマートフォンを使うには:**  
【パターンC】へ

NFC機能搭載のスマートフォンなら、本機にタッチするだけでBluetooth接続できます。

操作をはじめる前に、以下をご確認ください。

• 本機とBluetooth機器が1m以内に置かれていてください。

• ACアダプターに接続されているか、充電池が充分に充電されている。

• 接続するBluetooth機器の取扱説明書を準備する。

**本機の電源を入れる/充電する**

本機は、ACアダプターまたは内蔵リチウムイオン電池のどちらでもお使いになります。はじめて本機を使うときは、ACアダプターをつないで充電してください。

**1 ACアダプター(付属)をつなぐ。**

BATTERY/CHARGEランプ(オレンジ色)が点灯して自動的に充電が始まり、充電完了後に消灯します。充電時間は約4時間です。

**2 I/O(電源)ボタンを押す。**

ご購入後に初めて電源を入れたときは、Bluetoothランプ(青色)は自動的に早く点滅します。

**3 本機のBLUETOOTH-PAIRINGボタンを、スピーカーからピッピッという音が聞こえるまで押し続ける。**

Bluetoothランプ(青色)が早く点滅し始め、ペアリングモードに入ります。

**4 Bluetooth機器でペアリング操作を行い、本機を検索する。**

Bluetooth機器の画面で「[SRS-BTX300]を選択し、決定する。Bluetooth機器の画面に「[SRS-BTX300]が表示されない場合は、もう一度手順2から操作してください。

**5 ご注意**

• BATTERY/CHARGEランプが下記のように点滅したら、本機を充電してください。また、このような場合、おしゃわけ充電はできません。

- 緑色に点滅したとき(電池残量が少なくなっています)。

- 電源を入れたあと、オレンジ色に点滅してから消灯したとき(電池残量がありません)。

• ACアダプターを抜き差して、本機の電源をACアダプターから充電池に、または充電池からACアダプターに切り換えると、少しの間音が途切れますが異常にありません。

• ACアダプターを抜いた状態では、本機の最大出力が低下します。

• 音量が非常に高いところや低いところでの使用になると際は、下記のような症状が発生する場合がありますが、故障ではありません。

- 充電が早く終わったり、充電できなかったりします。

- BATTERY/CHARGEランプが緑色に3回点滅して動作が止まることがあります。

• 機能を維持するために、半年に一度は充電してください。

• 内蔵電池の寿命について

• 充電池には寿命があります。使用回数を重ねたり、時間が経過するにつれて、充電池の容量は少し低下します。いわゆる充電しても、使用できる時間が短くなったりしたときには、充電池を交換してください。

• 充電池の寿命は、保管方法、使用状況や環境によって異なります。

• 充電池を交換するときは、お買い上げ店またはソニーの相談窓口にご相談ください。

• 本機は複数の機器とペアリングできますが、それらを同時に再生することはできません。

**6 Bluetooth機器の画面でバスコード\*の入力を要求されたら「0000」を入力する。**

Bluetooth接続が完了し、本機のBluetoothランプ(青色)が点滅から点灯に変わります。

\*バスコードは、バスキー、PINコード、PINナンバー、パスワードなどで呼ばれる場合があります。

**7 ブルートゥース機能のランプ表示について**

• 本機のペアリングモードは約5分で解除され、Bluetoothランプ(青色)が点滅し点滅になります。

• 本機はACアダプターから充電池に、または充電池からACアダプターに切り換えると、少しの間音が途切れますが異常にありません。

• 本機のバスコードは「0000」で固定されています。

• 一度ペアリングすれば再びペアリングする必要はありませんが、以下の場合は再度ペアリングが必要です。

- 9台以上の機器をペアリングしたこと。

• 本機は合計8台までのBluetooth機器をペアリングすることができます。8台分をペアリングしたあと新たな機器をペアリングするとき、8台のうち最後に接続した日時が最も古い機器のペアリング情報が、新たな機器の情報で上書きされます。

• 本機は複数の機器とペアリングできますが、それらを同時に再生することはできません。

**8 本機をリセットするには**

動作がおかしいときは、ピンなどの先端の細いもので本機背面のRESETボタンを押してください。

**9 本機をリセットするには**

動作がおかしいときは、ピンなどの先端の細いもので本機背面のRESETボタンを押してください。

**10 本機をリセットするには**

動作がおかしいときは、ピンなどの先端の細いもので本機背面のRESETボタンを押してください。

**11 本機をリセットするには**

動作がおかしいときは、ピンなどの先端の細いもので本機背面のRESETボタンを押してください。

**12 本機をリセットするには**

動作がおかしいときは、ピンなどの先端の細いもので本機背面のRESETボタンを押してください。

**13 本機をリセットするには**

動作がおかしいときは、ピンなどの先端の細いもので本機背面のRESETボタンを押してください。

**14 本機をリセットするには**

動作がおかしいときは、ピンなどの先端の細いもので本機背面のRESETボタンを押してください。

**15 本機をリセットするには**

動作がおかしいときは、ピンなどの先端の細いもので本機背面のRESETボタンを押してください。

**16 本機をリセットするには**

動作がおかしいときは、ピンなどの先端の細いもので本機背面のRESETボタンを押してください。

**17 本機をリセットするには**

動作がおかしいときは、ピンなどの先端の細いもので本機背面のRESETボタンを押してください。

**18 本機をリセットするには**

動作がおかしいときは、ピンなどの先端の細いもので本機背面のRESETボタンを押してください。

**19 本機をリセットするには**

動作がおかしいときは、ピンなどの先端の細いもので本機背面のRESETボタンを押してください。

**20 本機をリセットするには**

動作がおかしいときは、ピンなどの先端の細いもので本機背面のRESETボタンを押してください。

**21 本機をリセットするには**

</div



## 安全のために

ソニー製品は安全に充分配慮して設計されています。しかし、電気製品はすべて、ちがつた使いたかたをする、火災や感電などにより人身事故になることがあります。事故を防ぐために次のことを必ずお守りください。

安全のための注意事項を守る  
この「安全のために」の注意事項をよくお読みください。

### 定期的に点検する

1年に1度は、ACアダプターのプラグ部とコンセントの間にほりがたまっているか、故障したまま使用していないか、などを点検してください。

### 故障したら使わない

動作がおかしくなったり、キャビネットやACアダプターなどが破損しているのに気づいたら、すぐにお買い上げ店またはソニーサービス窓口に修理をご依頼ください。

### 万一、異常が起きたら

変な音ににおいがいたら、煙が出たら

① 電源を切る  
② ACアダプターをコンセントから抜く  
③ ソニーの相談窓口またはお買い上げ店、ソニーサービス窓口に修理を依頼する

### 警告表示の意味

取扱説明書および製品では、次のような表示をしています。表示の内容をよく理解してから本文をお読みください。

この表示の注意事項を守らないと、火災・感電・漏液・発熱・破裂などにより死亡やけがなどの人身事故が生じます。

この表示の注意事項を守らないと、火災・感電などにより死ややけがなどの人身事故が生じます。

この表示の注意事項を守らないと、火災・感電やその他の事故によりけがをしたり周辺の家財に損害を与えることがあります。

### 注意を促す記号

注意  
火災  
感電  
行為を禁止する記号

禁止  
分解禁止  
ぬれ手禁止  
接触禁止  
行為を指示する記号

危険  
火災・感電・漏液・発熱・発火により死亡や大けがの原因となります。

付属以外のACアダプターを使用しないと、家庭用電源で使用するときは、必ず付属のACアダプターを使用してください。

破裂や過熱などにより、火災やけが、周囲の汚損の原因となります。

火の中に入れない

分解しない  
故障や感電の原因となります。内部の点検および修理はソニーの相談窓口またはお買い上げ店、ソニーサービス窓口にご依頼ください。

火のそばや炎天下などへ放置しない

危険  
火災・感電・漏液・発熱・発火により死亡や大けがの原因となります。

内部に水や異物を入れない  
火災や感電の危険をさけるために、ACアダプターを水のかかる場所や湿気のある場所では使用しないでください。また、ACアダプターの上に花瓶などの入れたものを置かないでください。

万一、水や異物が入ったときは、すぐに本体の電源を切り、ACアダプターをコンセントから抜き、お買い上げ店またはソニーサービス窓口にご相談ください。

本機背面の端子や通風孔に異物を入れない  
端子などがショートして、誤動作や故障の原因となることがあります。

雷が鳴りだしたら、ACアダプターに触れない  
感電の原因となります。

ぬれ手でACアダプターにさわらない  
感電の原因となることがあります。

本体やACアダプターを布団などでおあつた状態で使わない  
熱がもつてカースが変形したり、火災の原因となることがあります。

ACアダプターは抜き差しやすいコンセントに接続する  
ACアダプターは容易に手が届くよう電源コンセントに接続し、異常が生じた場合は速やかにコンセントから抜いてください。通常、本機の電源を切っただけでは、完全に電源から切り離せません。

下記の注意事項を守らないとけがをしたり周辺の家財に損害を与えることがあります。

△ 注意  
禁止  
音量

はじめからボリュームを上げすぎない  
突然大きな音が出て耳をいためることがあります。ボリュームは徐々に上げましょう。とくに、デジタルオーディオプレーヤーなど、難音の少ないデジタル機器を聞くときにはご注意ください。

通電中のACアダプターや製品に長時間ふれない  
長時間皮膚にふれたままになっていくと、体温やけどの原因になることがあります。

本機を航空機内で使わない  
電波が影響を及ぼし、誤動作による事故の原因となるおそれがあります。

本機を医療機器の近くで使わない  
電波が心臓ペースメーカーや医療用電気機器に影響を与えるおそれがあります。満員電車などの混雑した場所や医療機器の屋内では使わないでください。

本機を心臓ペースメーカーの装着部位から22 cm以上離す  
電波によりペースメーカーの動作に影響を及ぼすおそれがあります。

長時間使しないときはACアダプターを抜く  
長時間使しないときは、安全のためACアダプターをコンセントから抜いてください。

お手入れの際、ACアダプターを抜く  
ACアダプターを差し込んだままお手入れをする、感電の原因となることがあります。

本機は国内専用です  
海外では国によって電波使用制限があるため、本機を使用した場合、罰せられることがあります。

## 使用上のご注意

### 携帯電話について

● 携帯電話から本機へ音楽を送信しているとき、着信があった場合の携帯電話の動作について、詳しくはお問い合わせください。

### 安全について

● 付属のACアダプターをお使いになるときは、家庭用電源コンセント(AC100V)に接続しないでお使いください。

### ACアダプターについて

● ACアダプターを抜くときは、コードを引っ張らずに、必ずACアダプターを持ちて抜いてください。

● ACアダプターを抜くと同時に、電源を切りください。

● 電源を切ったまま、また、外出中のときなど、誤動作の原因になります。

● この製品には、付属のACアダプター（機器統一形）があります。

● 付属のACアダプターは本機専用です。他の機器ではご使用になれません。

● ACアダプターを本機や組み込み式キャビネットなどの狭い場所に設置しないでください。

### 取り扱いについて

● スピーカーを内蔵。内蔵アンプ、キャビネットは精密に調整されています。分解、改造などはしないでください。

● 次のような場所には置かないでください。  
- 直射日光の当たる所、暖房器具の近くなど、温度の高い所。  
- 窓を閉めたままの自動車内（特に夏季）  
- 風呂場など、温湿度の高い所。  
- ほどの多くの所、砂地の上  
- 時計、キャッシュカードなどの近く  
(銀音記録データ記録)、キッシュカード、フロッピーディスクなどスピーカーの前面に近づけないでください。

● 平らな場所に設置してください。  
● 設置条件によっては、倒れたり落したりすることがあります。貴重品などを近くに置かないでください。

● 持ち運ぶ際、フロッピーディスクやレジットカードなど磁気の影響を受ける物は、スピーカーのシールドの近くに置かないでください。

● キャビネットなどに置かないときは、中性洗剤を少し含ませて柔らかくしてから。シンナー、ベンジン、アセトアルデヒドなどは表面の仕上げを傷めます。

### その他のご注意

● 他の機器や接続点がある場合は、もう一度この取扱説明書をよく読んでから、ソニーの相談窓口またはお買い上げ店にご相談ください。

### Bluetooth機器について

#### 機器認定について

本機は、電波法に基づく小電力データ通信システムの無線設備として、認証を受けています。従って、本機を使用するときに無線局の免許は必要ありません。

ただし、以下の事項を行なうと法律に罰せられることがあります。

● 本機を分解／改造すること

#### 周波数について

本機は2.4 GHz帯の2.4000 GHzから2.4835 GHzまで使用できますが、他の無線機器も同じ周波数を使っていることがあります。他の無線機器との電波干渉を防止するため、下記事項に注意してご使用ください。

#### 本機の使用上の注意事項

本機の使用周波数は2.4 GHz帯です。この周波数帯では電子レンジなどの産業・科学・医療用機器のほか、他の同種周波数局、工場の製造ライン等で使用される免許を要する移動式識別用機器無線局、免許を要しない特定の小電力無線局、アマチュア無線局等（以下「他の無線局」）と競合する可能性があります。

● Bluetooth無線技術の特性により、送信側での音声・音楽再生に比べて、本機側での再生がわずかに遅くなります。

● 本機はBluetooth無線技術を使用した通信時のセキュリティ機能に対応しているため、Bluetooth標準規格に準拠したセキュリティ機能を充分でない場合があります。Bluetooth無線通信を行なう際はご注意ください。

● Bluetooth技術を使用した通信時に情報の漏洩が発生してしまって、弊社としては一切の責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。

● 本機と接続するBluetooth機器は、Bluetooth SIGの定めるBluetooth標準規格に適合し、認証を取得している必要があります。ただし、Bluetooth標準規格に適合していても、Bluetooth機器の特性和仕様によっては、接続できない場合があります。接続方法や表示・動作が異なるなどの現象が発生する場合があります。

● 本機と接続するBluetooth機器や通信環境、周囲の状況によっては、錯音が入りたり、音が途切れたりすることがあります。

● 不明な点その他お困りのことが起きたときは、ソニーの相談窓口までお問い合わせください。

● 本機の無線機器は2.4 GHz帯を使用します。この無線機器は2.4 GHz帯を用いています。

● Bluetoothと他の無線機器との間に競合する可能性があります。変調方式によっては、本機の電波干渉が発生する場合には、速やかに本機の使用場所を変えるが、または機器の運用を停止（電波の発射を停止）してください。

● 電池は、直射日光、火などの過度な熱にさらさないことがあります。

● Bluetooth®とそのロゴマークは、Bluetooth SIG, INC.の商標で、ソニーはライセンスに基づき使用しています。

「あさイフケータイ」は株式会社NTTドコモの登録商標です。

NマークはNFC Forum, Inc.の米国およびその他の国における商標あるいは登録商標です。

AndroidはGoogle Inc.の商標です。

その他、本書に記載されているシステム名、製品名は、一般に各開発メーカーの登録商標あるいは商標です。

機銘板は、本機の底面とACアダプターの表面に表示してあります。

## Bluetooth無線技術について

### Bluetooth無線技術

Bluetooth無線技術は、パソコンやデジタルカメラなどのデジタル機器同士で通信を行うための近距離無線技術です。およそ10 m程度までの距離を通信することができます。

必要にして2つの機器をつなげて使うのが一般的な使い方ですが、1つの機器同時に複数の機器をつなげて使うこともあります。

無線技術によってはUSBのように機器同士で通信を行うことがあります。また、赤外線技術のように機器同士を向いて合わせたりする必要があります。

Bluetooth標準規格は世界中の多くの社が賛同している世界標準規格であり、世界中のさまざまなメーカーの製品で採用されています。

### Bluetooth機能の対応バージョンとプロファイル

プロファイルは、Bluetooth機器の特性ごとに機能を標準化したものです。本機は下記のBluetoothバージョンとプロファイルに対応しています。

対応Bluetoothバージョン:

Bluetooth標準規格Ver. 3.0

出力

見通し距離約10 m<sup>2</sup>

使用周波帯域

2.4835 GHz～

周波数

4.0 GHz

対応Bluetoothバージョン

A2DP(Advanced Audio Distribution Profile):

AVRCP(Audio Video Remote Control Profile):

HFP(Hands-free Profile):

HSP(Headset Profile):

対応コートック<sup>4.0</sup>SPK<sup>4.0</sup> AAC<sup>4.0</sup>

対応コントラップ保護

SCM-T方式

伝送帯域

20.1 Hz～20,000 Hz(44.1 kHzサンプリング)

Li-ion

リチウムイオン電池は、リサイクルできます。不要になったリチウムイオン電池は、リサイクル協力店へお持ちください。

充電池

リサイクル協力店へお持ちください。

モード切替

モード切替